

生涯学習と地域社会における大学の役割

茨城キリスト教大学教授 志田 諄一

大学の使命は世界的なレベルの研究水準を保つことと、地域社会と結びつけて社会教育・生涯教育の助けをすることである。地域社会から尊敬され、信頼されるような大学でなければ存在の意味がない。私はつねに茨城キリスト教大学が、いかにすれば地域社会に奉仕できるかを考えてきた。

昭和59年に学長に選ばれてから、早速とりかかったのが公開講座の開設と日立市民シルバー聴講生制度の実施である。シルバー聴講生制度は日立市と提携し、

市内居住の60歳以上の市民に大学の講義を学生と同じように聴講してもらう制度である。科目は講義科目を原則とし、一年に二科目までの聴講が認められている。

県内ではじめての制度であったので教授会を説得し、昭和61年4月から実施にこぎつけることができた。定員は20名で、これまで延べ100名近くが聴講生となり、5年連続の聴講生もいる。聴講生はいつも前列近くに席をとり、熱心にノートをとる真摯な勉強態度は、教師や一般学生に深い感動を与えている。この制度

を設けて本当に良かったと思っている。

短大でも平成元年4月から日立市と提携して、ミス・ミセス聴講生制度を実施している。市内居住の20歳から60歳までの女性に一般教育科目と専門科目の聴講を認めている。昨年は定員30名であったが、好評のため今年は定員40名となった。

文部省も生涯学習局を創設し、生涯学習を推進させようとしている。子育てを終わった女性や定年になって勤めをやめた人たちが学ぶところが必要となってきたのである。60歳で定年になった人が80



歳まで生きるとすれば、20年学ぶ期間がある。そのうちの4、5年間をきっちり学べば、あとの15年間は自分で研究することも可能になる。面白おかしい話は一回聞けばたくさんである。基本からきっちり学ぶためには、大学にきていただくのが一番よいと思う。



推進本部の総会終る

平成2年度の推進本部定期総会が5月20日午後1時30分より日立市視聴覚センターホールで開催されました。

総会は本部長立花市長のあいさつにつづき、平成元年度の各専門部会の事業と収支決算・監査の結果が報告され、平成

2年度の事業計画案と予算案も審議の上、承認されました。

とくに報告事項のなかで、百年塾推進運動「展開の年」にふさわしい推進事業報告がありました。

まず、平成元年度は日立市制50周年を

記念する行事が多彩に開催された年でしたが、10月のNHKの公開番組「生涯学習フェアひたち」には、生涯学習に関心を寄せる市民と関東甲信越各地より、延5000人に及ぶ参加者が集い、衆目の一致するところとなり、さらに公民館モデル事業として11公民館で17の学習講座が行われ、延4000人の市民が受講した報告は特記すべきことでした。

記念講演は、シオン短大教授の川上美智子先生をお招きして「自分に合った楽しい生き方とは」と題する、アメリカ研究留学の体験談を、午後4時過ぎまで拝聴し散会しました。

平成2年度百年塾の事業計画決まる

本年度の新規事業と継続事業を含む5部会の事業計画が決定し、昨年につづく百年塾運動の広がりを基本目標にして、全事業を推進してゆくことになりました。特に新事業の一つ「市民教授の活用」

は、市民モデル事業をとおして、市民との交流を深めながら、その促進をすすめ、さらに百年塾運動の拡大を図ることになりました。

また、12月には全体事業として、(仮

称)「生涯学習都市サミット」の開催を予定しており、この計画については各部会の連携と協力を得ながら企画を具体化してゆく方針です。

企画広報部会では

- ①平成2年度百年塾リーフレット作成(事業・予算)
- ②百年塾機関紙「百年塾のひろば」発行(5号・6号)

日立市報「百年塾ひろば掲載」原則として毎月20日号掲載

- ④百年塾啓発用懸垂幕の設置
- *⑤生涯学習都市サミット(シンポジウム)
- ⑥推進本部正副部会長・担当部会委員研修
- *⑦企業モデル事業(2企業予定)
- *⑧市民モデル事業への助成(30件程度)
- *⑨「百年塾通信」の発行

情報システム部会では

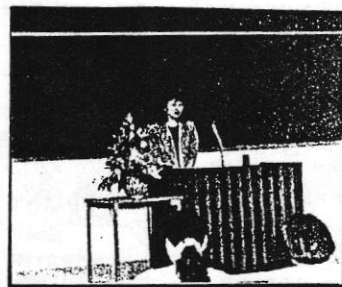
- ①百年塾情報(市民教授・事業・施設・グループ)の入力と更新
- ②百年塾情報提供システムPRコーナーの開設
- ③百年塾情報提供システムの職員・市民研修会(セミナーの実施)

*印は新規事業です。

学校教育部会では

〈支援事業〉

- ①百年塾モデル校事業(日高中・大久保小・金沢小の3校2年継続)
- ②小中学校PTA家庭教育講座(豊浦小・仲町小・諏訪小・大みか小・高原中・中里中)
- *③学校開放セミナー(施設・人材の活用)3校



さああなたもグループづくりをはじめよう 経費の一部を助成します

こんなグループができればいいなあー
わたしの特技、能力が生かされたいなあー

〈期 間〉	事業の対象	申し込み
第1回	H2.7/1~9/30	H2.6/11~7/20
第2回	H2.10/1~H3.3/31	H2.9/11~29

〈助成金〉1件について5,000円から10,000円

〈対象〉(1) おおむね10人以上でつくるグループ事業

(2) 市民教授の活用(現在登録していない方でも事業時に市民教授として登録することができます)なお「市民教授一覧表」は公民館、コミュニティセンターなどにあります。

〈申し込み〉市役所内社会教育課、各公民館、コミュニティセンターで申し込み手続きを行って下さい。

〈問い合わせ〉百年塾事務局(社会教育課)TEL22-3111 内線464

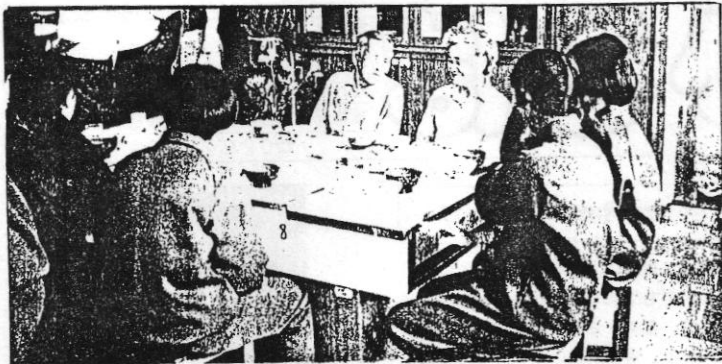


事業部会では

- *①生涯学習都市サミット(シンポジウム)
- ②日立の教育と文化を考える市民講座
- ③公民館モデル事業(11公民館)
- ④関連課所モデル事業(3課所)
- ⑤地域公民館・コミセンモデル事業(3館)
- ⑥50歳市民の集い

市民教授部会では

- ①市民教授の発掘・登録促進
- *②市民教授の活用
- ③市民教授のつどい(研修会)



百年塾学校モデル事業

活動始めた日高中学校より

平成元年度より2年計画で進められて
いる学校モデル事業は、金沢小、大久保
小、日高中と2小学校と1中学校におい
て行われています。それぞれの学校では、

特色ある独自の事業を展開して成果を上
げつつ、2年目の継続年度に入っていま
す。

日高中では①心豊かな人間性の育成②
活動意欲あふれる学校の実現③自ら学ぶ
力が育つ授業の展開の3項目を事業展開
の大きな柱に平成2年度事業をスタート
しました。

8月には父母を対象としたパソコン研
修会、9月には奉仕の精神の滋養にかか
る体験活動として、生徒会の地域奉仕活
動、10月には独居老人対象のふれあい学
習などが計画されています。

「ふれあい老人昼食会」 ふれあい、話しあい、助けあい、3あいの心育む

平成元年7月、日高中学校で行われま
した、ふれあい老人昼食会を紹介します。
この昼食会は生徒たちが、家庭科の授
業で教わりながら作った料理を、地域
の一人住まいのお年寄りを招いて、一緒
に楽しく食べたもので、第一回目「ふれ
あい老人昼食会」は生徒の間に反響は大
きく、感受性豊かな中学生に、高齢化社
会、福祉などの問題に目を向けさせるき
っかけとなったようです。その様子がう
かがえる感想文を紹介しましょう。

このたび、私たちの学校で、地元のお
年寄りを招いて「ふれあい老人昼食会」
を実施しました。私は、祖父が早く亡
くなってしまったので、この機会にお年
寄りたちと、いろいろなことを話してみ
ようと思いました。

ふだん、老人と食事をしていない私は、
お年寄りの方とどのようにして食べてい
いのか分からなかったの、お年寄りの

方が、たくさんはいつてきた時は、あま
り落ちていられていませんでした。
献立は、やわらかくておいしいものを
ということで、トウフやコンニャクを用
いて混ぜご飯や鶏肉の料理、けんちん汁

をつくりました。
お年寄りの方は、私たちの料理をとて
もおいしそうに食べてくれました。
帰りぎわに「ありがとう」と何度も私
たちにお礼をいってくれたお年寄りの方

は、これからは私たちが守ってあげ、助
けてあげなければならないと思いました。
〈江幡綾子さん(2学年)の感想文より〉

息ながく確かに歩む 生涯学習にいそしむ人たち

丸山美代子さん

生きるのが精いっぱいだった戦争が終
っても、家をまかさされた女の人には、勉
強することもできない時代が続きました。
子を育て、親をおくって、やっと暇が
できた頃、「女も勉強が必要な時がき
くと来る」と言って私を育てた、亡き父の
言葉を思い出しました。そうしてつく
った古典勉強会が、「もしお会」(昭和57
年発会)です。
「来ぬ人待つ帆の浦の夕風に、焼くや
薩塩の身もこがれつつ」の古歌から会
の名をとり、泉が森公民館に集う会員唯今
46名、佐藤せつ先生を囲んで、百人一首、

伊勢物語、源氏物語と、現代にも通じる
古典の心を学び続けてまいりました。
8年の月日の間には、人も入れ変り、
この頃は若い人が多くなり、年齢の幅も
ひろがって、意識のずれを感じる時もあり
ますが、「自然にわかりあえるまで待
つ」を信条として息ながく頑張ってい
こうと思っております。
……と、にこやかに語る丸山美代子
さんは、古典勉強のかたわら、高齢者学級
の記録係や老人社会奉仕団でも活躍され、
この頃では英語の勉強も始められたとい
う素敵な女性です。



公民館等で実施予定の百年塾モデル事業

<p>●豊浦公民館 ㉔5755</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染と環境整備講座 ・女性ドライバー教室 ・手づくりうどん教室 	<p>●日高公民館 ㉔4050</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひたか児童文学講座 ・ひたか手作り講座 	<p>●滑川公民館 ㉔1654</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土器づくり・親子農園 ・親子影絵・滑川ウォッチング ・園芸教室・介護講座、ほか 	<p>●中里公民館 ㉔0013</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しめ縄づくり教室 ・防災フェスティバル 	<p>●久慈公民館 ㉔3349</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手づくりの味シリーズ 1.うどんコース 2.そばコース 3.コンニャクコース 	<p>●泉が森公民館 ㉔3225</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の料理・生活百科 ・ハイグレード英語・親子絵本 ・シルバーレジャミュージックコース
<p>●日立公民館 ㉔6483</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域推進講座 ・各標講習会 ・婦人セミナー ・初歩囲碁教室 	<p>●成沢公民館 ㉔5587</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食のゼミ ・趣味の教室 	<p>●多賀公民館 ㉔0535</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン習字教室・書道教室 ・親子風づくり教室 	<p>●東金沢公民館 ㉔8329</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西洋美術セミナー ・西洋音楽セミナー 	<p>●坂下公民館 ㉔4362</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日を担う青少年を育てる集い ・防災フェスティバル ・薬草と健康 	<p>●視聴覚センター ㉔1215</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン講座 ・ワープロ講座

公民館、視聴覚センター、コミセン、
地域交流センター、婦人の家等のモデル事業
の詳細は市報でお知らせします。

百年塾 いじばん

もし、あなたが自発的に「生涯学習」
をしてみようと思われたなら、開局した
ばかりのワープロ(パソコン)通信「市
民交流ネットワークひたち」が、その要
望に応え学習情報を提供してくれます。
それには、いま募集中のワープロ通信
会員になることが近道です。そこから知
りたい情報を取り出せば、あなたが興味
をもって学習や教授が簡単に見付け
られます。

通信会員の申し込みは各公民館でもで
きますが、もっとくわしい情報が欲しい
時には、
日立市役所総務課内
「市民交流ネットワークひたち」
☎22-3111 内線337
日立市教育委員会社会教育課
☎22-3111 内線464
に申し込み・お問い合わせ下さい。
★通信ができるワープロ・パソコンをも

っていない方でも、どこにどんな教授が
いるのかなどの学習情報を提供しますの
で、百年塾相談コーナーへお気軽にご相
談ください。電話か、お便りでも結構で
す。
あわせて、百年塾に対するご意見・ご
提案などありましたら、ぜひお寄せ下さ
い。
窓口は日立市役所社会教育課内

つづけます市民教授募集

5月現在で市民教授が450名登録され
ましたが、百年塾では目標の1000人を達
成するまで募集をつづけ、まち全体を学
び舎にして、共に学び、教え合う場をつ
くっていきます。

百年塾相談コーナーへ
☎ 21-8762